

特別講演 1

「感染症診断に役立つ身体診察法」

耳原総合病院 救急総合診療科 部長

藤本 卓司 先生

感染症の診断はとにかく血液、尿、迅速検査、胸部 XR など検査に頼りがちになるが、適確な身体診察によって狙いを定めた検査を行うことが正しい診断への近道である。講演では、呼吸器感染症、尿路感染症、腹腔内感染症、血流感染症を題材として診断に有用な身体診察の実際について述べる。呼吸器感染症では呼吸数、呼吸パターン、聴診の実際について、尿路感染症では肋骨脊椎角の打診、直腸診などについて、腹腔内感染症では婦人科領域の感染症と消化器感染症の鑑別を中心に、血流感染症では心臓の聴診に先立って行うべき視診や触診の所見の重要性について述べる。